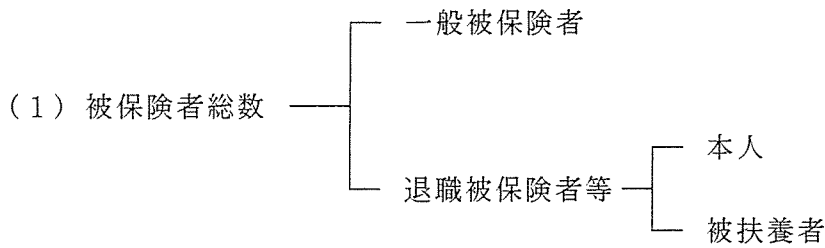


利用上の注意

1 各表中の用語の意味は次のとおりです。



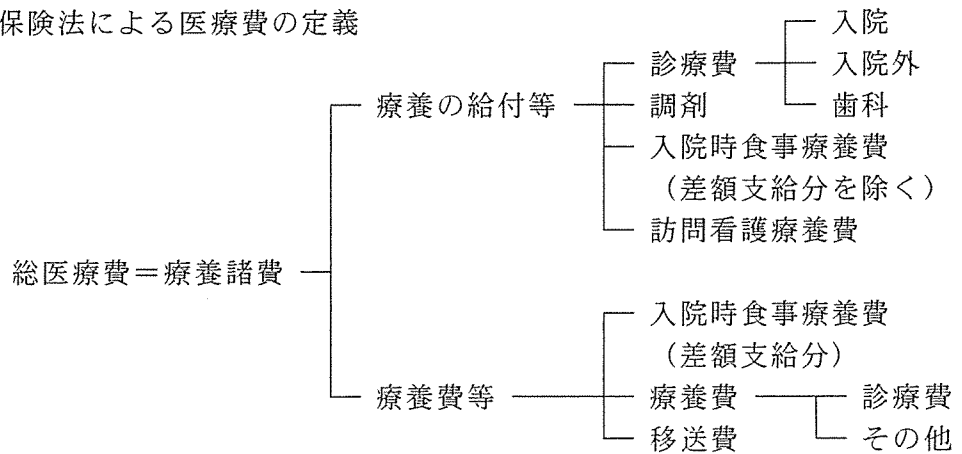
(2) 保 險 給 付 費 = 療養の給付等 + 療養費等 + 高額療養費 +
出産育児一時金・葬祭費等その他の保険給付

(3) 療 養 諸 費 = 療養の給付等 + 療養費等

(4) 医 療 諸 費 = 医療の給付等 + 医療費の支給等

(5) 診 療 費 = 診療（入院・入院外・歯科）に要した費用額

国民健康保険法による医療費の定義



(6) 受 診 率 = 被保険者1人当たりが年間に平均して何件受診したかをパーセントで表示したもの

$$\text{受診率} = \frac{\text{年間診療件数}}{\text{年間平均被保険者数}} \times 100$$

(7) 1件当たり日数 = $\frac{\text{年間診療日数}}{\text{年間診療件数}}$

$$(8) \text{ 1日あたり費用額} = \frac{\text{年間診療費}}{\text{年間診療日数}}$$

$$(9) \text{ 1件あたり費用額} = \frac{\text{年間診療費}}{\text{年間診療件数}}$$

$$(10) \text{ 一人あたり費用額} = \frac{\text{年間診療費}}{\text{年間平均被保険者数}}$$

$$(11) \text{ 医療費の三要素} = \text{受診率、1件あたり日数、1日あたり費用額}$$

$$(12) \text{ 診療報酬明細書点検による財政効果額（被保険者1人あたり）} =$$

一般分及び退職者被保険者分に係る過誤調整金、返納金、徴収金、第三者納付金の合計額を一般及び退職被保険者等の年間平均被保険者数の合計で除した額。

2 端数処理の関係により、縦計・横計が合わないことがある。